



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

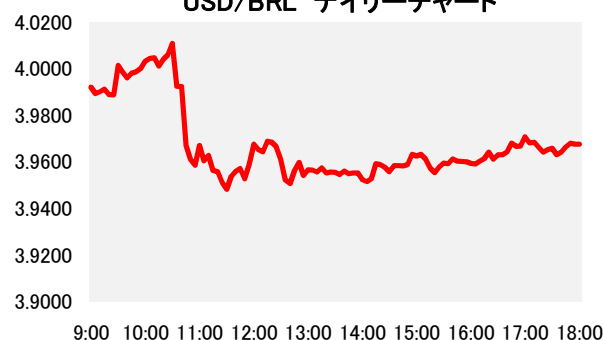
			8月7日	8月8日	8月9日	8月12日	8月13日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9700	3.9190	3.9430	3.9850	3.9680	-0.0170
	BRL/JPY	Spot	26.770	27.050	26.80	26.42	26.93	+0.51
	EUR/USD	Spot	1.1205	1.1183	1.1200	1.1215	1.1171	-0.0044
	USD/JPY	Spot	106.27	106.03	105.70	105.29	106.74	+1.45
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.450	5.420	5.030	5.364	5.096	-0.267
	Future	1Year(p.a.)	5.375	5.336	5.306	5.303	5.316	+0.013
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.703	2.635	2.634	2.699	2.849	+0.150
	USD	1Year(p.a.)	2.466	2.396	2.398	2.392	2.545	+0.153
株式	Bovespa指数		102,782.40	104,115.20	103,996.20	101,915.30	103,299.50	+1,384.20
CDS	CDS Brazil 5y		137.91	131.71	132.38	134.90	134.43	-0.47
商品	CRB指数		167.892	170.322	172.091	170.623	173.087	+2.46

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
(米) CPI(前月比)	0.30%	0.30%	0.10%
(米) CPI(前年比)	1.70%	1.80%	1.60%

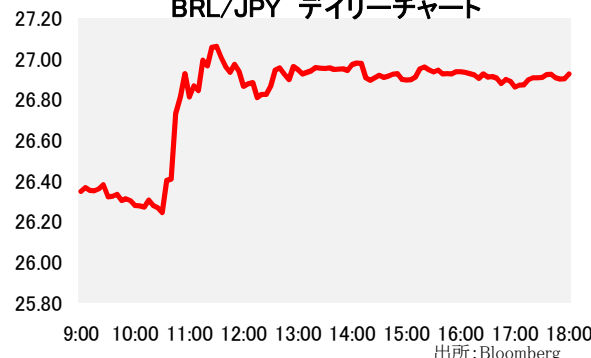
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

なし	
----	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは前日比で小幅上昇。前日のレアル売り圧力が継続する中で、3.9880で寄り付き、日中安値となる4.0120まで下落した。その後、米国が中国に対する関税措置の一部延期を発表したことにより国外市場のリスクオフ姿勢が後退。リスク資産に買いが広がる中で、レアルも買戻しの動きが見られると正午前に日中高値3.9470まで反発した。午後にかけては新たな材料に乏しい中で同水準を横ばい推移。結局3.9680でクローズした。
- 本日、米通商代表部(USTR)は、9月1日より発動予定の中国製品に対する10%追加関税「第4弾」について、発動を一部延期する旨を発表した。本件は同国のノートパソコンや携帯電話を含む一部の消費財への関税を12月15日に先送りする。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。